







ふれあい健康通信

特定健診と一緒に受けよう

【がん検診】

～働き世代に必要な検診～

-  **肺がん** 胸部エックス線検査 30歳以上
-  **胃がん** 胃バリウム検査(胃部X線) 30歳以上
-  **大腸がん** 便潜血検査(2日法) 30歳以上
-  **前立腺がん** 血液検査(PSA値) 50歳以上
-  **乳がん** 触診と乳房エックス線検査(マンモグラフィ) 40歳以上 2年に1回
-  **子宮頸がん** 子宮頸部の細胞診と内診 20歳以上 2年に1回

日本人の死因の第1位である「がん」。日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで亡くなっています。本町でも年に数名の方が、検診でがんが発見されています。初期の段階で発見することが重要で、検診は欠かせません。働き盛りの方こそ、年に1回はがん検診を受けて、体をチェックすることが大切です。



中沢保健師

40代が分かれ道？

係長 40代で特定健診等を受けて、早期に発見して治療を始めた方と、特定健診を受けずに60代〜70代で発病してから治療を始めた方とは、必要となる医療費に大きな差がでます。

大西看護師 高齢になってからの治療は時間もかかるし入院したり高いお薬を使うようになると、医療費も高くなります。喜茂別町に多い、高血(▽)



順位	疾病名
1	高血圧症、虚血性心疾患などの疾患
2	脱臼、捻挫などの疾患
3	糖尿病、高脂血症などの疾患
4	胃腸炎などの疾患
5	関節症などの疾患

※生活習慣病の因子となる疾病が上位を占めている。

今橋保健師 特定健診で早期発見、早期治療することで町民の皆さん一人ひとりが少しでも健康になること。それが、喜茂別町の医療費を下げることもつながります。立場は違っても3人も喜茂別町民の健康に関する意識の向上をどう進めていくか、共通する思いは同じようでした。

今橋保健師 どんな疾病でも早期発見が大事です。後悔する前に、とりあえず1回特定健診を受けてほしい！

大西看護師 高血圧や糖尿病は早い時期に生活習慣を改めれば、改善できるものです。

今橋係長 受診勧奨してまわっていると「病院にかかっている」「安心」と思っている方が多いと感じています。町民の方と話して、「感じてらっしゃいますか？」

大西看護師 通院している方は血液検査など定期的に行っているからと特定健診に行ってくださらない方が多いです。

一緒に受けられる検査

眼底検査、ピロリ菌検査
骨密度検査、エキノコックス検査
肝炎ウイルス検査、がん検診

※医療機関などにより受けられる検査が変わります。詳しくは、保険医療係または健康推進課までお気軽にお問い合わせください。



大西看護師

3人の使命は「受診者をふやすこと」

対象者の自宅を訪問して、特定健診の受診勧奨をしている3人。日々町内を駆け回る3人がそろう会議をするというので、それぞれの立場で感じていること、伝えたい思いを聞いてきました。



今橋係長

特定健診結果

	H22年度(確定値)		
	総計	男	女
対象者数	494人	232人	262人
受診者数	175人	86人	89人
受診率	35.4%	37.1%	34.0%
管内	4位	(20市町村中)	
全道	53位	(179市町村中)	

※60~64歳の受診率が最も高く43.0%
55~59歳の受診率が低い24.1%

特定健診とは

40歳~74歳までの対象の健康診断です。



今橋保健師

病院が苦手な方

大西看護師 病院自体が苦手という方もいますし、特定健診に行くのと病気を発見し出されて「病人にさせられる」と感じている方もいます。

今橋保健師 特定健診に行ったことがないという方、ある日、目の調子がおかしいと病院に行ったら、糖尿病による合併症が進んでいたという方が実際にいました。ここまで重症化する前に特定健診で気づいて早期に治療できれば...と思うことも悔しいです。

今橋保健師 特定健診の際には、がん検診なども一緒に受けることができます。(※一緒に受けられる検査参照)全国的に大腸がんが増えているのでこの機会にぜひ受けてもらいたいです。

大西看護師 通院中の方にもこれらを活用してもらい、持病の治療にも役立ててほしいです。10月23日から25日に行われる総合住民健診だと眼底検査(※)ができるのは魅力ですよ。循環器で重要な検査だと思います！

通院中でも健診を賢くつかう

※眼底検査は目の奥の血管を直接診ることができ、全身の血管の働き具合を予想することができま